

保健看護学科

研修の目的

結核対策に携わる看護職等が結核の正しい知識を習得し、服薬支援および接触者対応における支援技術の向上を図ることを目的として行います。保健師・看護師の他、感染管理担当者、結核の服薬支援や地域連携に携わる方々にもご参加いただけるコースです。

なお、保健看護学科の「保健師・看護師等基礎実践コース」は、日本結核病学会 抗酸菌症エキスパート制度の認定講習会となっています。



研修コース紹介

研修コース名・開催期間	対象	研修内容
保健師・看護師等基礎実践コース 第1回：平成29年 6月 6日～ 9日 第2回：平成29年 7月11日～14日 第3回：平成29年 9月26日～29日 第4回：平成29年 10月24日～27日 第5回：平成29年 12月12日～15日	保健師・看護師等	結核の基礎から結核対策に関する最新の知識を学ぶための保健師・看護師向けのコースです。 感染、発病、診断、治療や服薬支援(DOTS)、接触者健診の基礎、院内感染対策等を学びます。行政と医療機関の看護職等がお互いの業務を理解し情報共有できるプログラムとなっています。 ※第1回～第5回のコースは同じ内容です。
保健師・対策推進コース 平成29年 9月12日～15日	結核対策に従事して 2年目以降の行政保健師	結核の基礎に加え、接触者健診の強化・対応を事例演習を通して学ぶなど、結核対策の推進に役立つ内容となっています。結核登録者情報システムの活用についての講義も含まれます。
最新情報集中コース 平成29年 11月 9日～10日	結核の基礎知識を習得 済みの保健師・看護師等	結核対策の最新の動向やトピックスを取り上げ、新たな情報をお伝えするコースです。 過去に当研究所での研修を受講した方のフォローアップコースとしてもご活用ください。
結核院内感染対策担当者コース 平成29年 11月11日	医療機関で院内感染 対策に関わる担当者 (感染管理認定看護師・ 院内感染対策担当者等)	結核の院内感染対策と接触者健診について学ぶことができるコースです。患者支援に関する講義や参加者同士の情報交換の時間も含まれるプログラムとなります。
結核対策合同コース 平成30年 1月16日～24日	行政で結核対策を 担っている保健師	結核対策に関する新しい情報を盛り込んだ講義と様々な事例を基にした他職種と合同のグループワークを通じて、結核対策への理解を深めるコースです。各自自治体の結核の状況や活動計画の発表を通して、自治体で結核対策を担っている保健師の更なる技術の向上を目指します。 既に保健師・看護師等基礎実践コース、又は保健師・対策推進コースに参加された方、あるいは同程度の知識と経験のある方を対象としております。

